

## 相模原市文字仕様

文字フォント	書体名 : 相模原市 mj 明朝 ファイル名 : SGMMJM.TTF バージョン : 1.0 文字格納範囲 : U+0020 ~ U+10FFFF
文字コード	Unicode(UTF-16) 提供するフォントデータは以下に準拠します。 ・ ISO/IEC 10646 Universal Coded Character Set(UCS):2014 4th edition
エンコーディング形式	UTF-16LE(リトルエンディアン)、BOM あり、サロゲートあり
文字コード体系	1-2 . Unicode BMP 以外のコード領域 ( 1 面 ~ 16 面 ) を含む Unicode サロゲートエリアは以下の範囲を使用します。 2 面 U+20000 ~ U+2FFFF 16 面 U+10000 ~ U+10FFFF IVS/IVD 文字、未割当文字を P U P 面に格納します。
文字セット	相模原市文字 JIS 第一水準から JIS 第四水準を含む文字セット ( IPAmj 明朝準拠 )
データ形式	可変長 ( CSV )
対応文字規格	ISO/IEC 10646:2014(Unicode 8.0.0)
文字フォントバージョン	001.01
著作権	Copyright(c) Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA), 2015. You must accept "http://www.citpc.jp/citpc_font_license_2015_07.html" to use this product.
ライセンスの説明	内字フォント <a href="http://www.citpc.jp/citpc_font_license_2015_07.html">http://www.citpc.jp/citpc_font_license_2015_07.html</a> 外字フォント「ア フォントライセンスについて」を参照
フォントファイル	・ 内字フォント : SGMMJM.TTF 漢字文字数 58,812 文字 (*1) その他非漢字文字数 1,682 文字 (*1) ・ 外字フォント : SGMEUDC.TTE/ SGMEUDC.EUF ユーザー外字の最大数 6,395 文字 (予約領域 5 文字を除く (*2)) ユーザー外字の使用数 1,983 文字 ( 外字フォントの文字格納範囲 : BMP の PUA 領域 U+E000 ~ U+F8FF )

「相模原市文字」...IPAmj 明朝に対して以下のカスタマイズを行った相模原市独自の文字フォント

\*1 文字数は、字形が重複している文字 ( 同一字形 ) を除いた文字数

( 同一字形 : 後述の ‘ イ ’ 参照 )

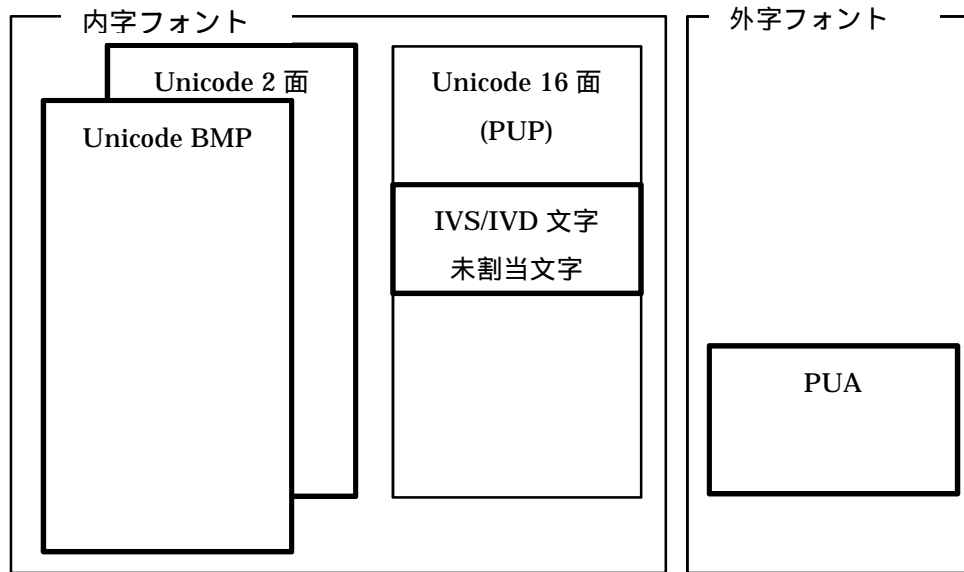
\*2 予約領域 5 文字については、‘ ウ ’ 参照

## 相模原市文字カスタマイズ内容

カスタマイズ内容	半角文字 ( U+0020 ~ U+007E、U+00A5、U+203E ) は固定ピッチで表現 IVS/IVD 文字、未割当文字を Private Use Plane(PUP)に格納 ( 使用する格納面は 16 面 ( U+100000 ~ U+10FFFF ) )
----------	---

IVS/IVD 文字、未割当文字の格納については、文字情報基盤導入テクニカルスタディ (<http://mojikiban.ipa.go.jp/contents/2014/03/study.1.0.pdf>) の考え方に従う。

## フォントファイルの構成



### ア フォントライセンスについて

相模原市文字の内字フォントのベースフォントは「文字情報技術促進協議会」から提供を受けている。「相模原市 mj 明朝」の使用または利用に当たっては、「文字情報技術促進協議会」が定める条件 ([http://www.citpc.jp/citpc\\_font\\_license\\_2015\\_07.html](http://www.citpc.jp/citpc_font_license_2015_07.html)) に従うこと。

また、「相模原市 mj 明朝」を使用し、複製し、または頒布する行為、その他、「IPA フォントライセンス v1.0」に定める権利の利用を行った場合、受領者は「IPA フォントライセンス v1.0」 ([http://ipafont.ipa.go.jp/ipa\\_font\\_license\\_v1.html](http://ipafont.ipa.go.jp/ipa_font_license_v1.html)) に同意したものと見なす。

相模原市文字の外字を追加する際には、外字作成機能を利用する。外字作成機能では、外字ライブラリ内の文字字形に基づいて外字字形を作成する。外字ライブラリ内の文字字形に基づいて作成された外字字形の著作権は、外字ライブラリの製造元である株式会社 IRC データ・プロ・テクニカおよび文字鏡フォントの供給元である株式会社エーアイ・ネットに帰属しており、外字ライブラリを購入した法人または団体内の業務範囲内に限定して利用が許諾されている。当該業務に関わる業務委託を除き、第三者に対する譲渡・貸出・販売といった行為は、有償・無償を問わず、利用許諾の範囲外となる。

### イ 相模原市文字の使用範囲について

相模原市文字の内字フォントは、IVS/IVD 文字を PUP に格納している。IVS/IVD 文字の中には IVS の仕様により対応する字形が実装されていない場合に表示する字形「デフォルトグリフ」も含まれている。そのため、PUP と Unicode Basic Multilingual Plane (BMP)、Supplementary Ideographic Plane (SIP) に同一字形が存在する。BMP/SIP/PUP のいずれの文字を使用するかは、「文字情報技術促進協議会」から提供される「MJ 文字図形名 UCS 符号位置対応表」に従う。





#### ウ Unicode Private User Areaに登録できる文字数について

相模原市文字の内字フォントでは、Unicode Private User Areaのうち5文字を予約領域として確保しているため、外字の登録ができない。よって、相模原市文字の使用範囲から除外する。

#### エ 円記号とオーバーラインについて

相模原市文字の内字フォントは、JIS X 0221「国際符号化文字集合(UCS)」に準拠し文字の符号位置(Unicode)を決定している。そのため、円記号「¥」とオーバーライン「~」の符号位置が、デファクトスタンダードであるWindows等の符号位置と異なるので注意が必要となる。

相模原市文字とWindows 文字セットとのUnicodeの違い

文字	名称	Unicode	
		相模原市文字	Windows
	逆斜線 (REVERSE SOLIDUS)	U+005C	
	チルダ (TILDE)	U+007E	
	円記号 (YEN SIGN)	U+00A5	U+005C
	オーバーライン (OVERLINE)	U+203E	U+007E

#### オ 文字幅について

相模原市文字の内字フォントに格納されている文字の文字幅は3種類ある。

全角幅 ... 高さ・幅が同じサイズ

半角幅 ... 全角文字に対して高さは同じで、幅が半分のサイズ

その他 ... 全角文字に対して高さは同じで、文字により幅が異なる

漢字並びに PUA に格納する文字の文字幅は全て全角である。その他(英数字・記号)の文字幅は文字によって異なる。

なお、内字フォントで保持する平均文字幅は「半角幅」を設定している。

様々な文字幅の文字が存在するため、業務システムで相模原市文字を使用する場合、文字切れ等が発生しないよう画面表示並びに帳票印字を十分評価すること。